

流星課通信

幹事 宇野良雄

山本先生並びに小楨課長より御言葉を戴き、小生此度流星課幹事をお受けし、流星課回報編輯及び課と花山天文臺の連絡に課長のお手傳ひをさせて戴くことになりました。天文臺諸先生の御指導及び諸先輩、課員諸氏の御叱正御援助を得まして、微力ながら天文同好會創立と共に生れ十五年の歴史を有する流星課の發展に盡させて戴くつもりであります。宜敷御鞭撻の程祈り上げます。

近畿流星協同觀測開始 花山急報第199號(1936. 2. 23)に發表せられた近畿流星協同觀測は愈々4月12日より始まる。和歌山、神戸、大阪、京都、名古屋を含む範圍内の課員諸氏の熱心なる觀測が期待される。

流星課回報發刊 從來流星課よりは必要に應じ隨時印刷物を發行課員に配布し觀測の便を計つてゐたが、今般上記協同觀測開始と共に全國の流星觀測網の整備を目標に流星研究及び觀測の參考、課員間の連絡親睦を目的とする小冊子「流星課回報」(METEOR SECTION CIRCULAR)が發刊される事となつた。既に第1號は印刷中でその内容は、アリゾナ觀測隊によつて得られたる流星群輻射點、1934年1935年に於ける流星觀測者一覽表、1933年獅子座流星群觀測の結果、觀測上の參考事項、流星新知識、課員名簿、附録近畿觀測表、其他にて20餘頁のもの。この回報は年3回發行される豫定である。

新觀測者を募る 流星課は觀測發表機關として天界、ブレンを有し、報知機關として花山急報を有するが今般更に課の機關紙として上記回報を持つ事となり、これを機會に流星課が流星研究團體として積極的に働き掛け一般の流星觀測を獎勵全國の觀測網を強化し、組織的活動を計る事となつた。この際特に新らしい觀測者の輩出を希望する。指導は課として近接課員と共に適宜行ふ事とする。流星の觀測法、小楨課長著(天界第94號別刷)、流星課回報第1號(1936. 4. 8 發行)及び觀測用星圖、用紙等は送料同封花山天文臺協會事務室宛申込めば送附する。

流星課員 現在流星課課員は約40名、その内現在熱心に觀測を續けてゐられるのは次の諸氏である。

姓名	略符	觀測班	住 所
稻垣 武五	Ig	關 東 班	東京市芝區田町6ノ19
勝 修 三	Kt	”	東京市芝區三田四國町2
八幡 修一	Yw	”	東京府町田町玉川學園
淺居 正雄	Ai	”	橫濱市保土ヶ谷區神戸上町696
山田 才吉	Ym	本州中部班	愛知縣瀬戸市東郷町
宇野 良雄	Un	近 畿 班	京都市上京區紫野宮西町13
西井 宗一	Ni	”	大阪市東成區大友町146
小槇孝二郎	Ko	”	和歌山縣有田郡金屋525
小槇 茂代	Km	”	”
吉井 耕一	Ys	”	” 小槇孝二郎方(自宅廣島縣竹原)
本 田 實	Hd	中國四國班	鳥取縣八頭郡八東村
安武 研二	Yt	九 州 班	福岡市博多壽通リ
北村 俊吉	Km	朝 鮮 班	京城府外清涼里90
勝浦 茂雄	Kr	南 米 班	} Fazenda Allianca, E. Lussanvira L. Noroeste, S. Paulo, Brasil
大窪 文秀	Ok	”	
武 田 江	Td	”	

一 等 星 ア ル ク ト ウ ル

—(ARCTURUS.)—

O golden star Arcturus!

Bright beacon of our sky,
That, rising in the winter,
Announces spring is nigh,
Which reigns with azure Vega,
Each sultry summer night,
And when the leaves are falling
Steals westwardly from sight.

O golden sun Arcturus!

Huge furnace of our sky,
Whose satellites whirl round him,
Unseen by human eye;
Among the Herdman's jewels,
He keeps his constant place,
Although like swift projectile
He speeds through starry space.

—Charles Nevers Holmes.